



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

2008年4月報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

1. 第14週から第17週(3月31日～4月27日)までの動向

- ① **STD***：性器クラミジア感染症及び尖圭コンジローマは先月に比べ増加しました。STD全体では、先月同様、八戸保健所管内が最も多い届出数であり、五所川原保健所管内では届出がありませんでした。
- ② **薬剤耐性菌感染症**：メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症の報告数は9人(3月：2人)でした。
- ③ **全数把握対象疾患**：各保健所管内の報告状況は、以下のとおりです。
 - ・結核(65人)：弘前44人、八戸8人、五所川原6人、上十三1人、青森市6人
 - ・アメーバ赤痢(1人)：弘前1人
 - ・麻しん(4人)：八戸3人、上十三1人

※ STD: Sexually Transmitted Diseases: 性感染症。性的接触を介して感染することが多い感染症です。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペスウイルス		尖圭コンジローマ		淋菌		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前		3.33		0.67		0.67		0.33		5.00	5.00
八戸	1.50	2.00	2.50	1.00		0.50	3.50		7.50	3.50	11.00
五所川原											
上十三	2.00				0.50			0.50	2.50	0.50	3.00
むつ	1.00							1.00	1.00	1.00	2.00
青森市	1.00	2.00	0.67		0.33		0.33	0.33	2.33	2.33	4.66

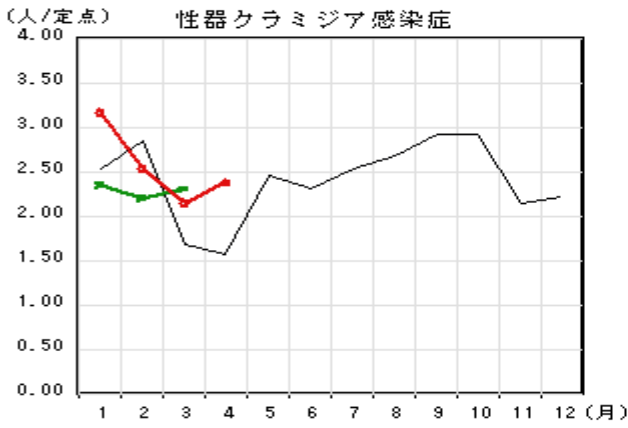
2) 年齢別・性別

(人)

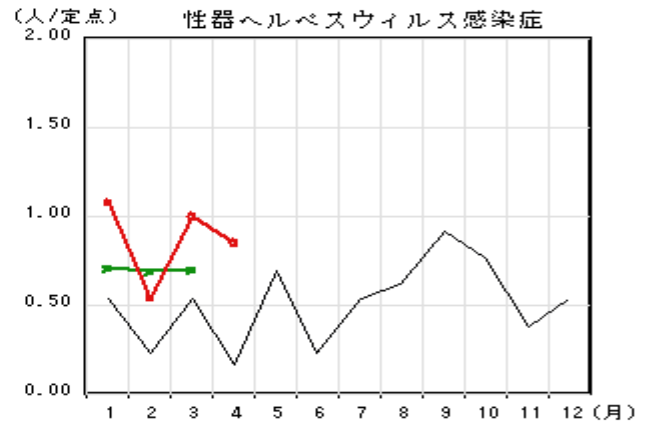
年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19		6					2		2	6
20～24		6		2	1	1		2	1	11
25～29	1	3	1	1		2	1		3	6
30～34	4	3	2				2	2	8	5
35～39	3	1	1		1		2		7	1
40～44	1		1						2	
45～49	2		1						3	
50～54		1								1
55～59			1				1		2	
60～64										
65～69										
70～				1						1
合計	11	20	7	4	2	3	8	4	28	31

3. STD 感染症の月別推移

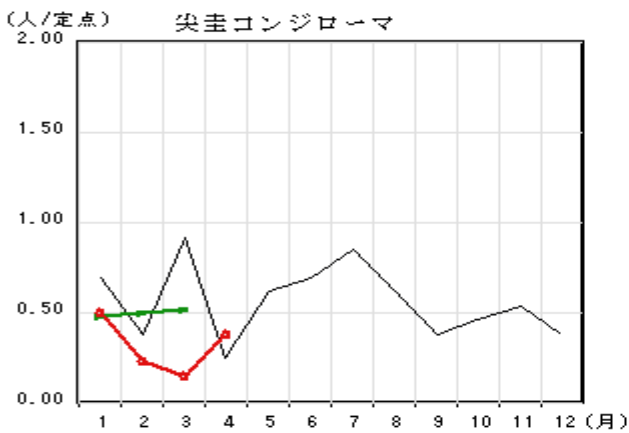
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



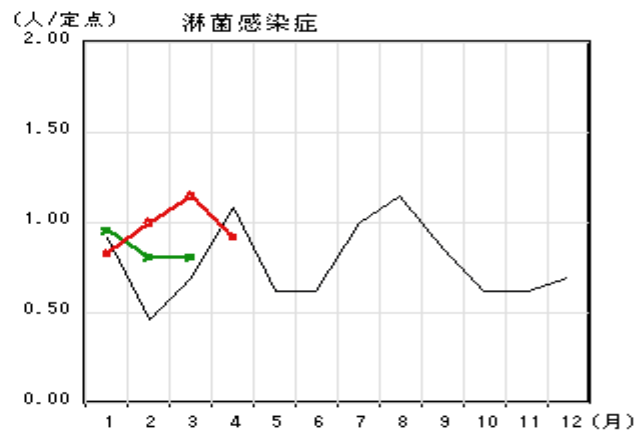
[先月に比べ、増加しました。]



[前年を上回る届出数で推移しています。]



[先月に比べ、増加しました。]



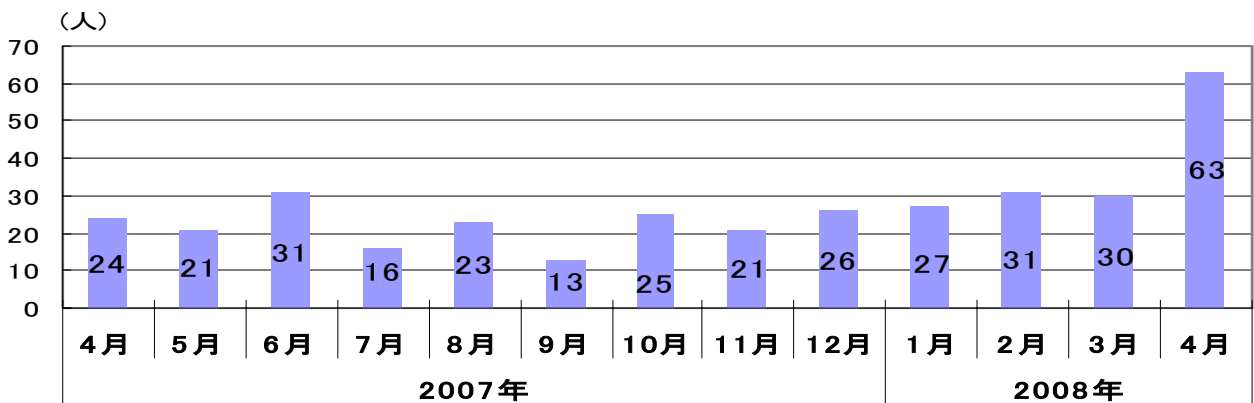
[先月に比べ、減少しました。]

4. 薬剤耐性菌感染症発生状況

1) 採取部位別

	採取部位別											青森県 合計
	喀痰	留置カ テーテ ル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2		2								5	9
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

5. 結核届出数月別推移 (注: 届出数は速報値です。)



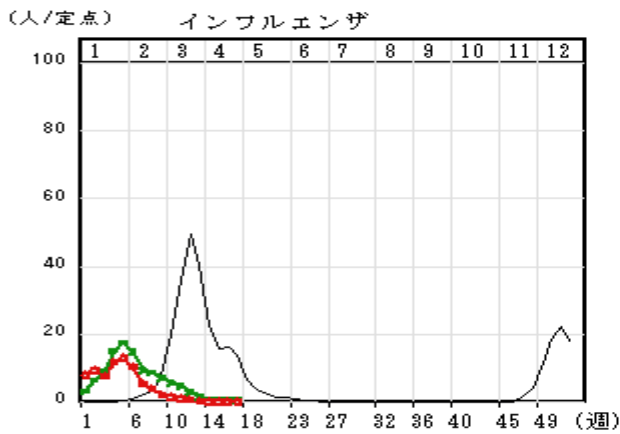
6. 全数把握感染症 (2008年)

注: 全数把握疾患報告数については、速報値です。

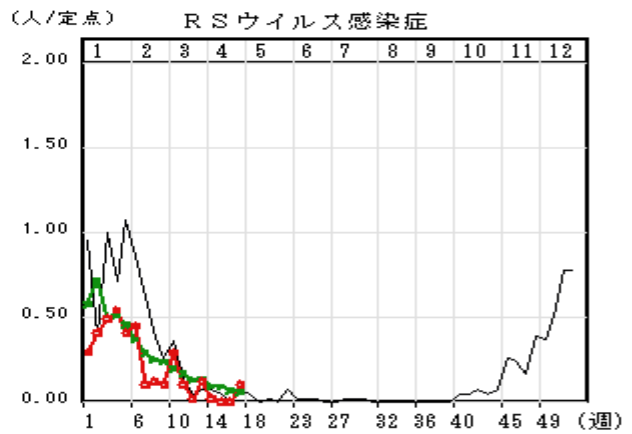
		青森県		全国	
		当月	累計	当月	累計
一類	1 エボラ出血熱				
	2 クリミア・コンゴ出血熱				
	3 痘そう				
	4 南米出血熱				
	5 ベスト				
	6 マールブルグ病				
	7 ラッサ熱				
二類	8 急性灰白髄炎				
	9 結核	65	152	988	4259
	10 ジフテリア				
	11 重症急性呼吸器症候群				
三類	12 コレラ			9	15
	13 細菌性赤痢			13	82
	14 腸管出血性大腸菌感染症			61	269
	15 腸チフス			1	11
	16 パラチフス			5	11
四類	17 E型肝炎		1	2	8
	18 ウエストナイル熱				
	19 A型肝炎			4	34
	20 エキノコックス症				
	21 黄熱				
	22 オウム病				
	23 オムスク出血熱				
	24 回帰熱				
	25 キャサヌル森林病				
	26 Q熱				1
	27 狂犬病				
	28 コクシジオイデス症				
	29 サル痘				
	30 腎症候性出血熱				
	31 西部ウマ脳炎				
	32 ダニ媒介脳炎				
	33 炭疽				
	34 つつが虫病			7	38
	35 デング熱			5	15
	36 東部ウマ脳炎				
	37 鳥インフルエンザ				
	38 ニパウイルス感染症				
	39 日本紅斑熱			1	1
	40 日本脳炎				
	41 ハンタウイルス肺症候群				
	42 Bウイルス病				
	43 鼻疽				
	44 ブルセラ症				
	45 ペネズエラウマ脳炎				
	46 ヘンドラウイルス感染症				
	47 養しんチフス				
	48 ボツリヌス症				
	49 マラリア				7
	50 野兎病				2
51 ライム病				1	
52 リッサウイルス感染症					
53 リフトバレー熱					
54 類鼻疽					
55 レジオネラ症		1	33	159	
56 レプトスピラ症					
57 ロッキー山紅斑熱					
五類	58 アメーバ赤痢	1	3	44	167
	59 ウイルス性肝炎		1	9	32
	60 急性脳炎			4	34
	61 クリプトスポリジウム症			2	2
	62 クロイツフェルト・ヤコブ病		1	4	26
	63 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	2	19
	64 後天性免疫不全症候群		2	52	251
	65 ジアルジア症			6	24
	66 髄膜炎菌性髄膜炎				4
	67 先天性風しん症候群				
	68 梅毒			21	127
	69 破傷風			4	12
	70 バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
	71 バンコマイシン耐性腸球菌感染症			5	12
	72 風しん		1	21	92
	73 麻しん	4	44	1106	5087

7. 定点把握感染症の推移

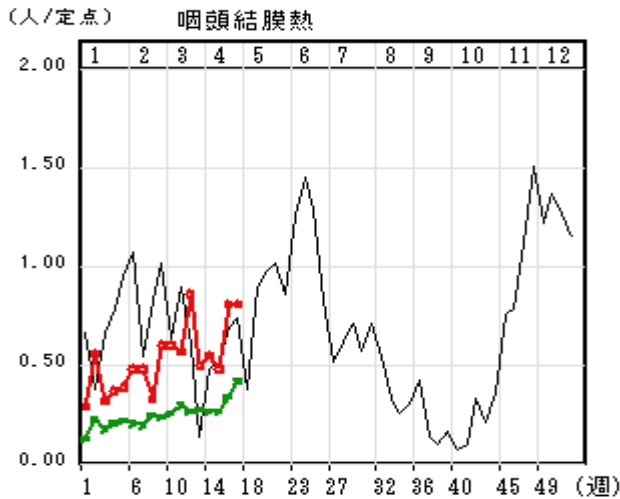
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



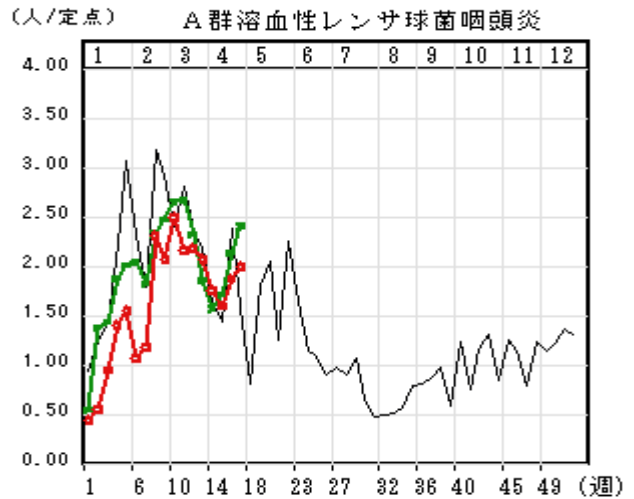
[極めて少ない届出数で推移しています。]



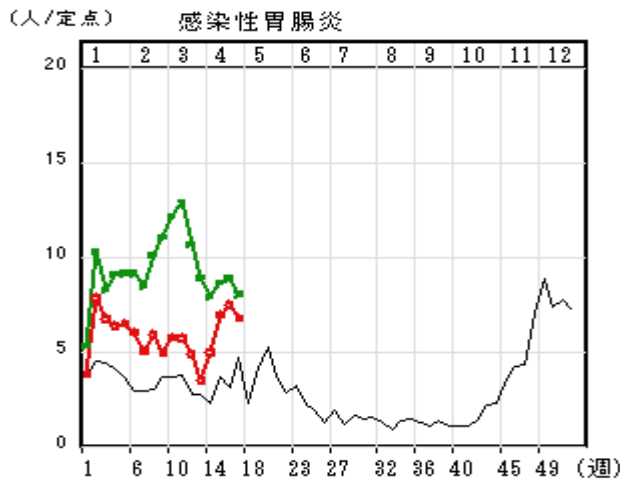
[3月中旬以降、少ない届出数で推移しています。]



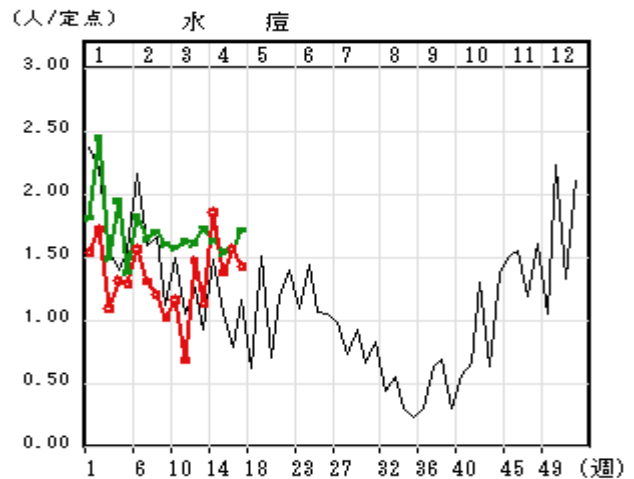
[全国値を上回りながら推移しています。]



[減少傾向で推移していましたが、再び増加傾向に転じました。]

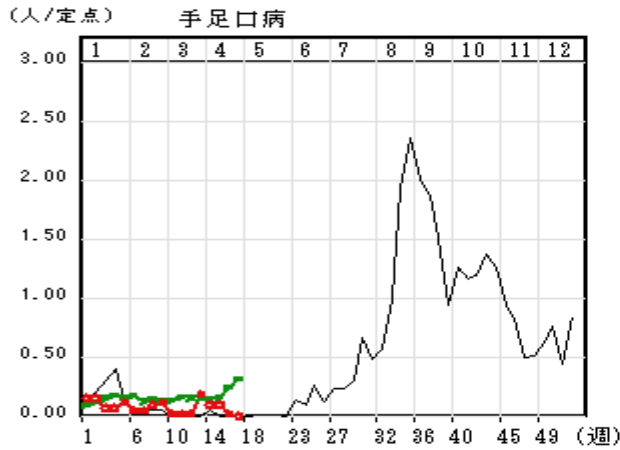


[前年を上回る報告数で推移しています。]

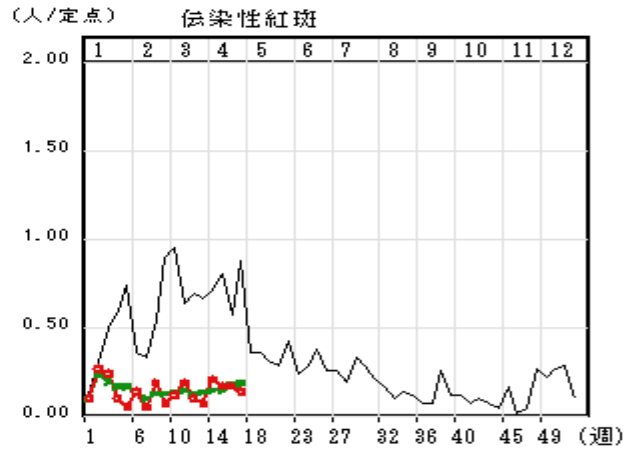


[4月は、前年同時期より多い報告数で推移しています。]

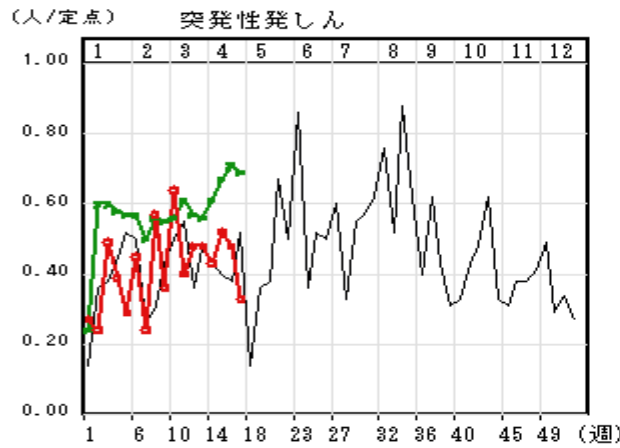
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



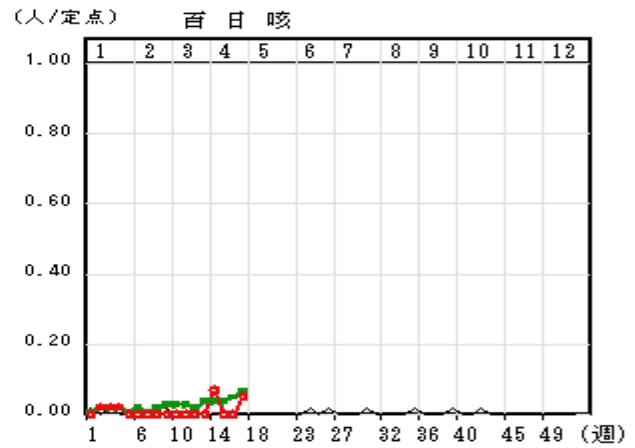
[2008年は、少ない報告数で推移しています。]



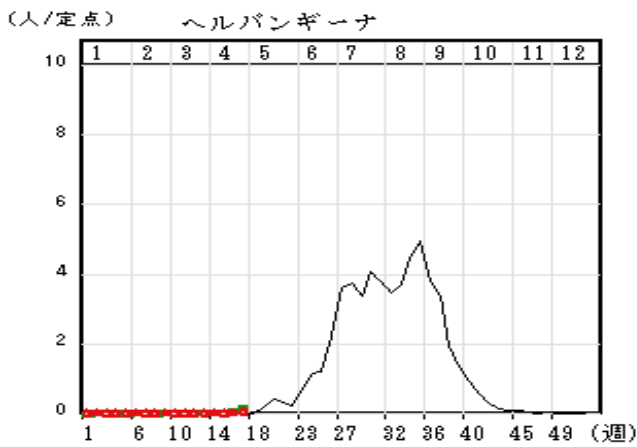
[前年より少ない報告数で推移しています。]



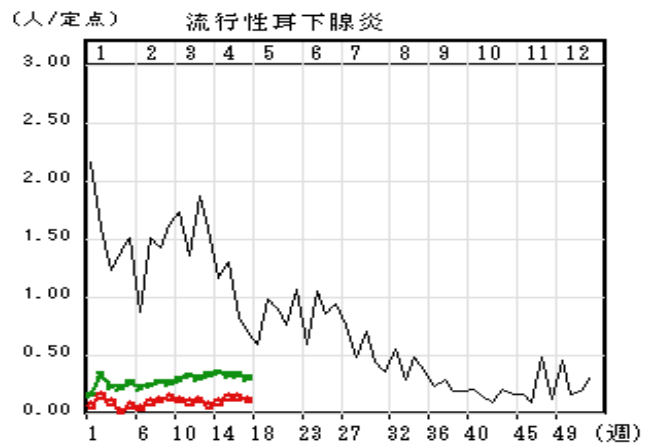
[3月以降、全国より少ない届出数で推移しています。]



[当月は、14週に3人、17週に2人の届出がありました。]

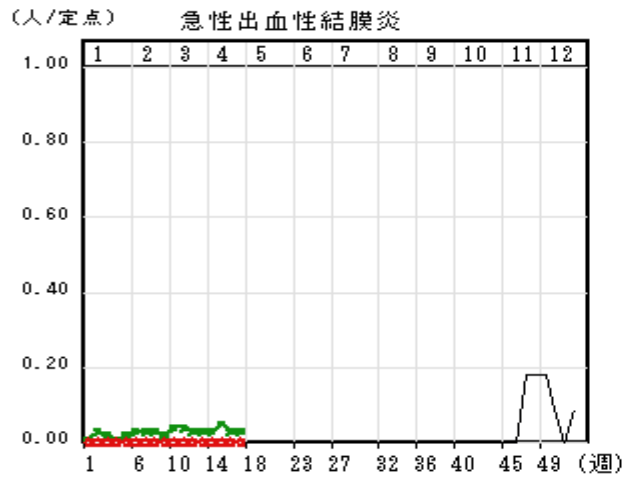


[当月は、少ない届出数で推移しています。]

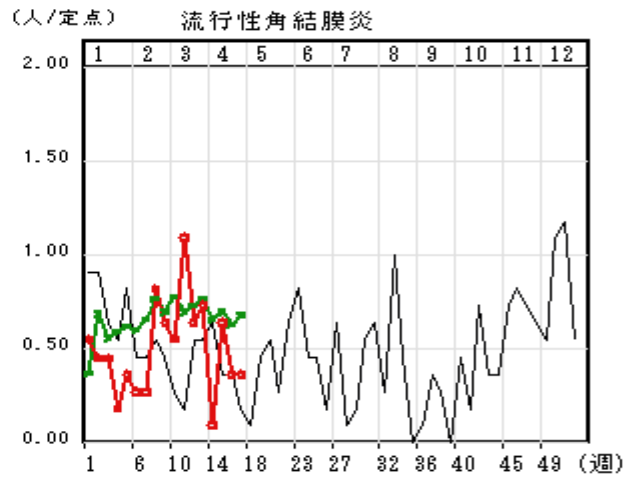


[少ない報告数で推移しています。]

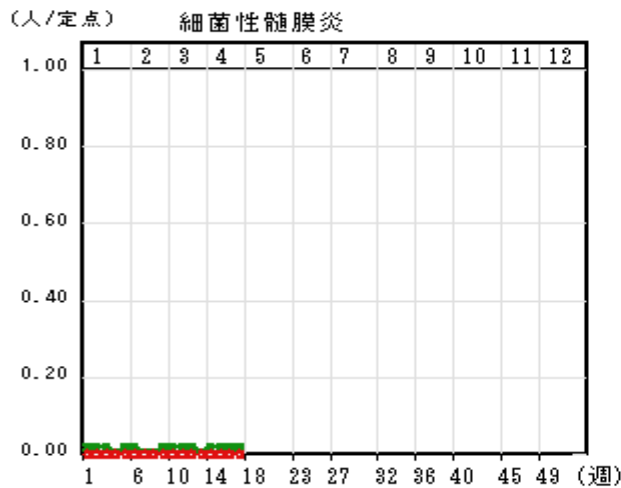
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



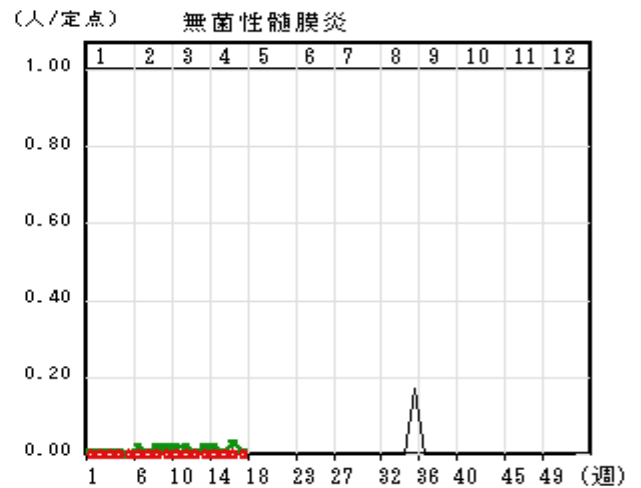
[当月は、発生報告がありませんでした。]



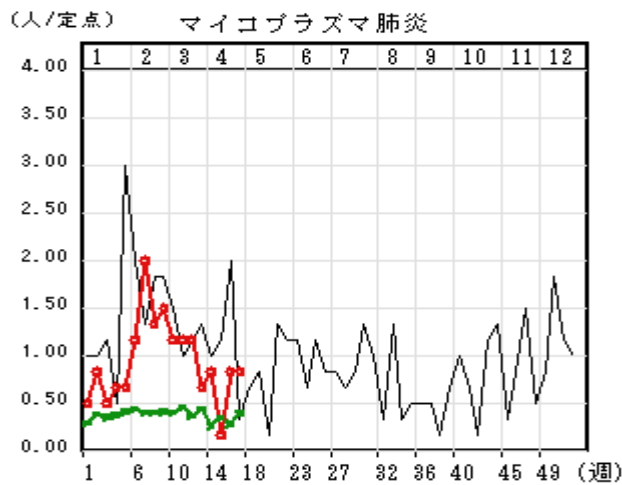
[3月下旬以降、全国より少ない届出数で推移しています。]



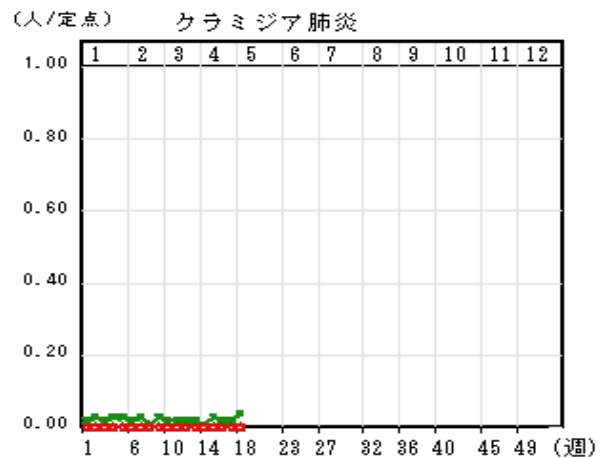
[当月は、発生報告がありませんでした。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



[前年より少ない届出数で推移しています。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]